



筑後市環境基本計画



概要版

美しい地球を子どもたちへ



梨の花



平成 25 年3月
筑後市

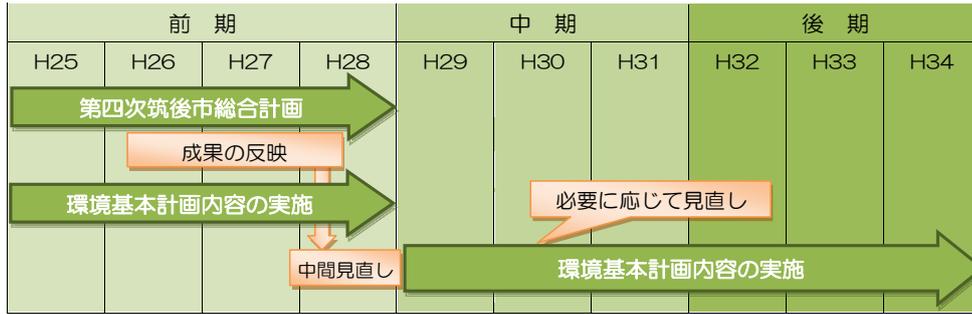




計画の基本的事項

1. 計画の位置づけ

- 筑後市環境基本計画は、筑後市の環境の保全と創造のための基本的・総合的な施策を計画的に推進するためのものです。また、これまで進めてきた、環境関連の個別計画の上位計画となります。



2. 計画の目標年度・期間

- 計画の期間は、平成 25 年度から平成 34 年度の 10 年間とします。第四次筑後市総合計画の見直し時期に合わせて、平成 28 年度には中間見直しを行います。

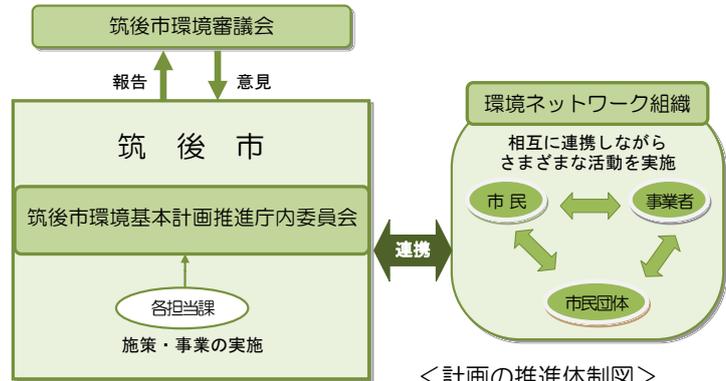


環境基本計画の目標達成のために

- 市、市民、市民団体及び事業者が、それぞれの役割を果たし、相互に連携することで、目標達成に向けた取り組みを充実させましょう。



みんなで
がんばろう ♡



筑後市では、平成 23 年 12 月、私たちの貴重な財産である本市の環境を守り、育て、将来の世代に継承していくため、「筑後市環境基本条例」を制定しました。筑後市環境基本計画は、この条例に掲げている基本理念の実現に向け、市、市民、市民団体及び事業者が互いに連携し、協働して環境の保全と創造に取り組むための計画です。

～ 環境の保全と創造についての基本理念（筑後市環境基本条例より）～

- 豊かな緑、清らかな水及び澄んだ空気に抱かれた市の自然環境が、大切に守られ次世代に引き継がれていくこと。
- 環境を守ることの大切さが学ばれ、又はより良き環境を創造する意識が向上されることにより、環境保全が市から地球規模へと繋げられること。
- 自然環境に配慮された営みが行われることにより、水辺、田園等が一体となった市の優れた農業環境が守られること。
- 環境への負荷が低減されることにより、誰もが住み続けたいようなまちになること。



分野別の基本目標と施策の展開方針

- 筑後市のめざすべき環境像を実現するために、「低炭素社会の構築」、「循環型社会の構築」、「自然との共生」、「快適な生活環境」、「市民意識の向上と協働」の5つの“基本目標”を設定しました。また、目標を実現するための“施策”と、さらに施策を具体的に進めるための“基本事業”を設定します。

<めざすべき環境像>

緑に恵まれ、やすらぎと潤いがあふれる環境共生都市 —市民と築く持続可能な環境共生都市—

5つの基本目標（指標の数値は平成34年度に達成すべき目標値）

1. 低炭素社会の構築 : 筑後市民として、未来の地球を守る

指標：家庭と業務（事務所）部門の二酸化炭素排出量 1.2 t/人
【現状値 1.9t/人（平成20年度）】

- 施策1 低炭素型ライフスタイルの定着
- 施策2 低炭素型ワークスタイルの普及
- 施策3 再生可能エネルギーの導入促進
- 施策4 人と環境にやさしい交通システムの確立

2. 循環型社会の構築 : ちっごのこころ“もったいない”があふれる暮らし

指標：1人1日当たりのごみ排出量 640g 【現状値 783g（平成23年度）】
（ごみ排出量：燃やすごみ、燃えないごみ、粗大ごみ）

- 施策1 ごみを出さない暮らし（リデュースの推進）
- 施策2 資源を活かす仕組みづくり（リユース/リサイクルの推進）
- 施策3 広域連携による3Rの推進

3. 自然との共生 : 自然とふれあい、自然と共に生きる

指標：市内の自然環境に満足している市民 30% 【現状値 22.0%（平成23年度）】

- 施策1 のどかな田園風景を守る
- 施策2 身近なみどりをつくる・守る
- 施策3 人と生き物が集う水辺の再生

4. 快適な生活環境 : 心和む、暮らしを守る

指標：地域行事や行政区活動への参加率 60% 【現状値 52.8%（平成23年度）】

- 施策1 安心して暮らせるまちづくり
- 施策2 公害のない穏やかで美しいまちづくり

5. 市民意識の向上と協働 : みんなで考え、みんなで行動する

指標：市民の環境活動への参加率 20% 【現状値 10.8%（平成23年度）】

- 施策1 学習機会の充実
- 施策2 やる気を支える仕組みづくり



目標別の施策

- 環境基本計画では、施策ごとに、市、市民・市民団体、事業者別に取り組むことを盛り込みました。この概要版では、市民の皆さんに実践していただいたことを中心にまとめました。

それぞれ、
できているか
チェックしてね！



1. 低炭素社会の構築 : 筑後市民として、未来の地球を守る

施策1 低炭素型ライフスタイルの定着

- 家電製品や照明器具の買い替え時には、長期的なコストを考慮し、省エネタイプ製品購入に努めましょう。
- 緑のカーテンや屋上緑化の実施、遮熱性・断熱性塗装の利用、複層ガラスや内窓の設置など、快適な住環境をつくる工夫をしましょう。
- できるだけバスや電車を利用し、近距離移動の際には自転車の利用に努めましょう。自動車を運転する際には、エコドライブに努めましょう。
- 家庭における効率的なエネルギーの使用方法について理解を深め、無理のない節電・省エネを継続しましょう。昔ながらの知恵や工夫を見直し、楽しみながら省エネに努めましょう。



グリーンカーテン

施策2 低炭素型ワークスタイルの普及

- 環境にやさしい職場・事業所づくりを目指しましょう。

施策3 再生可能エネルギーの導入促進

- 太陽光発電設備など、再生可能エネルギー設備の導入について情報を集め、自宅での可能性を検討しましょう。
- 市民共同出資など市民グループで取り組める再生可能エネルギーの導入を検討しましょう。

施策4 人と環境にやさしい交通システムの確立

- 移動の際には、できるだけ公共交通機関を利用しましょう。
- 地域住民が担い手となるコミュニティ自動車の運営に協力しましょう。



筑後船小屋駅

2. 循環型社会の構築 : ちっごのこころ “もったいない” があふれる暮らし

施策1 ごみを出さない暮らし (リデュースの推進)

- 買い物際にはマイバッグを持参し、買い過ぎない、容器包装類が少ない商品や長く使える商品を選ぶなど、環境に配慮した買い物をしましょう。
- 商店街と地域住民の協働により、ごみ減量のための取り組みに努めましょう。

施策2 資源を活かす仕組みづくり (リユース/リサイクルの推進)

- 環境フェスタのかえっこバザール (おもちゃ) への参加や八女西部リサイクルプラザのリサイクル市などの活用を積極的に行い、ごみを減らし資源を循環させる生活を心がけましょう。
- 資源ごみは、地域の分別収集への排出を徹底するとともに、子ども会等が行う集団回収に協力しましょう。
- 生ごみ堆肥を活用した家庭菜園・ベランダ菜園などに取り組み、ごみの減量化に努めましょう。



環境フェスタ (かえっこバザール)



八女西部リサイクルプラザのリサイクル市

施策3 広域連携による3Rの推進

- 余分な買い物をしない、リサイクルしやすい商品を購入するなど、環境にやさしい買い物に努めましょう。

循環型社会

環境への負荷を減らすため、自然界から採取する資源をできるだけ少なくし、有効に使うことで廃棄するものを最小限におさえる社会のこと。

3R

- ・リデュース (Reduce) : 発生抑制 … ごみのもととなるものを買わない。
- ・リユース (Reuse) : 再使用 … 何度でも繰り返し使う。
- ・リサイクル (Recycle) : 再利用 … もう一度資源に戻して再利用する。

3つの頭文字をとって3Rと呼びます。



環境フェスタ

環境フェスタは、市民のみなさんが楽しみながら地球環境について考えるきっかけにすることを目的として、平成14年度から毎年開催されているイベントです。

3. 自然との共生 : 自然とふれあい、自然と共に生きる

施策1 のどかな田園風景を守る

- 農地の持つ多面的効果（水貯留・涵養、生物多様性保全、景観保全など）を理解し、地域の農地を大切にしましょう。
- 地場産農産物を積極的に購入し、地産地消を進め、農業振興・農地の保全に協力しましょう。

施策2 身近なみどりをつくる・守る

- 身近な緑や生き物に関心を持ち、保全活動に協力しましょう。
- 公園やその周辺の緑・水辺を大切にしましょう。
- 花いっぱい運動など、緑の保全や育成のための活動に協力しましょう。

施策3 人と生き物が集う水辺の再生

- 「川と水を守る運動」に参加し、河川環境の保全に努めましょう。
- 生活排水が河川へ与える影響を学び、廃食油など分解の難しいものを排水溝へ流さないよう注意を払いましょう。
- 河川の上流から下流までの地域住民が連携した河川環境保全活動に参加しましょう。



川と水を守る運動

川と水を守る運動

昭和55年度から始まった「川と水を守る運動」は、行政区を中心に市民、事業者及び市が一体となり、水辺環境の保全をはじめ、住み良いまちづくりをめざした河川美化運動です。毎年、市民12,000人以上の参加があり、全市をあげての取り組みに育っています。

自然環境

水辺環境では、県営筑後広域公園周辺において、春の楠林には山の鳥、水辺にはカワセミのダイビング、チドリ、セキレイ類が見られます。また、冬にはカモやオオバン等がのんびりと水に浮かんでいます。希少動植物にはゴイサギ、ササゴイ、アサザなどがあります。筑後市に自生している絶滅危惧種のアサザの保存に向けては、高校生による自然観察会や地域での報告会なども行われています。



ゴイサギ

出典：フリー百科事典ウィキペディア



ササゴイ

出典：フリー百科事典ウィキペディア



アサザ

出典：福岡県レッドデータブック HP

4. 快適な生活環境 : 心和む、暮らしを守る

施策1 安心して暮らせるまちづくり

- 河川や水路の草刈りやごみ拾いを行い、美観の維持に心掛けましょう。
- 防災訓練に積極的に参加するとともに、災害発生時の避難場所や市が作製した安全安心マップについて家族や地域で情報を共有しましょう。

施策2 公害のない穏やかで美しいまちづくり

- 地域で緑・花づくり活動を行うことで、周辺の美観を保ちましょう。
- 「クリーン作戦」に参加し、地域の清掃活動を行いましょう。
- 地域の歴史、伝統（年中行事や習慣、食文化など）を若い世代へ継承するよう努めましょう。



クリーン作戦

クリーン作戦

地域住民が「ごみのポイ捨てをしない」「自分たちの地域は自分たちできれいにする」ことを目的に、平成6年より各小学校区を順番で第2土曜日に実施している活動です。子どもから高齢者まで多くの地域住民が参加し、地域に根づいた取り組みとなっています。

5. 市民意識の向上と協働 : みんなで考え、みんなで行動する

施策1 学習機会の充実

- 幼児期から身近な自然と触れ合う機会を作りましょう。
- ごみの分別や水の使用に気をつけるなど、生活の中でできる環境配慮について子どもたちに伝えましょう。
- 市や環境団体などが開催する講座等に積極的に参加し、学びを深め行動しましょう。

施策2 やる気を支える仕組みづくり

- 市及び市民団体等が行う活動に積極的に参加しましょう。
- 多くの市民が参加できるボランティア活動やイベントの開催に努めましょう。



ワークショップ（環境基本計画）

みんなが手を取り合い、
ちっごの環境を守り、
未来の子どもたちへ
つないでいきましょう！



筑後市PRキャラクター・はね丸、パネコ

筑後市環境基本計画 概要版

平成 25 年 3 月発行

編集・発行 福岡県筑後市市民生活部かんきょう課

〒833-8601 福岡県筑後市大字山ノ井 898 番地

TEL (0942) 53-4120 (直通)

FAX (0942) 53-1589

<http://www.city.chikugo.lg.jp>